

# 日常臨床の基準をブラッシュアップする

## ～ 支台歯形成とレジン充填を中心として ～

平素はフォルディ㈱をご愛顧賜り誠に有難うございます。

この度弊社では東京都渋谷区上原にてご開業の西川義昌先生にご来県賜り、上記ご講演をいただくこととなりました。西川先生は既に著名ではございますが、大分にはまだ来られたことがないとのことで、このような機会は初めてとなります。また、今回の内容は歯科医師をはじめ、歯科技工士、歯科衛生士の方々にもたいへん有意義なお話となると思いますので、奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

### <主な講演内容>

1. 診査・診断の重要性
2. コンポジットレジン充填法
3. レジンコアの臨床的基準
4. 支台歯形成の面基準
5. プロビジョナルレストレーションのリカンタリング

### <講師ご挨拶>

日常臨床の80%は一本の歯の治療だと言われています。もしもこの一本の歯の治療が首尾よくなされると、患者さんの満足の行く機能的回復と共に残存組織の長期的な保存も得られ、再治療の時期を先延ばしにすることが出来ると思うのです。複雑な治療になれば治療はより難度を増し良好な予後を得ることは困難になり、さらに複雑な治療にはいつとゆうか思われるのです。従って一本の歯の歯冠修復治療のときにしっかりとした基準で治療することは、歯の長期的な健康にとってとても有効で大事なことだと考えます。今回はこの基本的な歯冠修復としてレジン充填とシングルクラウンにフォーカスを当てその基本をなす基準について新しい知見を交えて今日的なブラッシュアップをしたいと思います。内容としてはレジン充填における色を合わせるコンセプト、支台歯形成の面の基準についての新しい知見を中心に診査・診断における力と細菌の検査の重要性、レジンコアの実際、プロビジョナルレストレーションのマージン部の調整についてなどについてまでお話出来れば幸いです。歯科医師のみならず歯科技工士、歯科衛生士の皆様もご参加いただければ嬉しく思います。どうか宜しくお願いいたします。



○講師	西川 義昌 先生
●日時	平成24年5月13日(日曜日) 9:30 ~ 16:30 (昼食12:30~13:30)
○会費	歯科医師 8,400円 (税・昼食代を含む) 歯科衛生士 3,150円 (税・昼食代を含む) 歯科技工士 3,150円 (税・昼食代を含む)
●定員	100名
○会場	全労済 ソレイユ 7階 アイリス 〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号 TEL 097-533-1121
●主催	フォルディ株式会社
○申込方法	弊社担当者まで

### ☆ご略歴

代々木上原デンタルオフィス 院長  
1945年 大阪生まれ  
1974年 大阪歯科大学卒業  
1974年 原宿デンタルオフィス勤務  
1995年 甕島中央病院歯科勤務  
2000年 現診療所(東京都渋谷区)を開設  
NMG代表  
東京S.J.C.D.会員  
日本臨床歯科補綴学会(JCPDS)元会長

### ★出版物のご紹介

「少ない色でスピーディーに仕上げるためのコンポジットレジン充填テクニック」  
クインテッセンス出版  
「single crown provisional restorations」  
医歯薬出版  
「biological crown contour」  
医歯薬出版  
「あと30年臨床に立つ君たちへ」  
クインテッセンス出版  
他、多数

### 申込書

お名前

ご勤務先

連絡先ご住所

歯科医師

歯科衛生士

歯科技工士